

# デジタル化推進特別委員会活動報告

# 建設環境委員会活動報告



### 狭山市議会が目指すデジタル化

Transformation needed to continue

- 市議会のデジタルイノベーション**
  - バーレス会議(本会議・委員会・執行部・市民)
  - モニターを使ったバーレスでの報告
  - 正副議長・正副委員長へのオンライン簡易報告
  - 事務局内電子決裁
  - AIやRPAの活用(会議録、即時反訳等)
- 議員のICTリテラシーの向上とBPR**
  - 情報化推進員を議会内で設置・勉強会の開催
  - 連絡事項はGWで配信(メールは使用しない)
  - 会議資料をクラウド上で共有(執行部と議会)
- 市民等への議会情報提供**
  - 会議録即時反訳による字幕放送及び議場への表示(本会議)
  - 委員会のライブ配信(音声のみor映像・字幕)
  - 執行部、議員、市民が同一のサイトで総合計画等の行政資料を閲覧・ダウンロードができる環境整備
- 情報セキュリティ対策と議会棟インフラ整備**
  - オンライン会議(本会議・委員会・全員協議会等)
  - 電子採決(本会議・委員会)
  - モニター(常設)を使った委員会運営
  - wi-fi環境の整備
  - 電子端末の導入
- SDGsに貢献したデジタル化**
  - 市民からSNS等を利用しての意見聴取・交流
  - 社会教育としてオンラインでの議場利用・見学

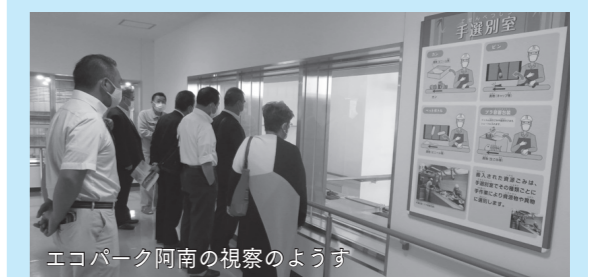
対面は必要、でも簡単なのはオンライン!!

▲グランドデザイン  
◀オンライン会議接続状況の確認のようす

デジタル化推進特別委員会は、令和3年第2回定例会において、より専門性を高め、議会の独自性の観点に立って執行機関との連携体制を強固にしつつ、議会のデジタル化を推進することを目的として設置されました。今期定例会において委員会活動の終結に伴う最終報告を行い、今後の方針等が決定しましたので、その概要をお知らせします。



ゼロ・ウェイストセンターの視察のようす



エコパーク阿南の視察のようす



ゼロ・ウェイストセンターの視察のようす



エコパーク阿南の視察のようす

- ※デジタル化推進方針の詳しい内容は狭山市議会公式ホームページへ
- 1 情報端末などを本会議や諸会議に持ち込むことについて
  - 2 本会議場や委員会室などの電源配線について
  - 3 ペーパーレス議会の推進について
  - 4 議会書庫のデジタル化について
  - 5 議会棟内の通信インフラの整備について
  - 6 狭山市議会オンライン会議システム運用規程等の検討について
  - 7 周辺機器の準備などその他の事項について

## 主な調査事項

本特別委員会は、設置から令和4年3月までに、議会棟のWiFi環境やデジタル端末の所有状況の確認、オンライン会議の試行や勉強会を行い、その時点の検討課題として、次の事項を掲げ、調査・検討を重ねてきました。

- これら検討課題の調査・検討をふまえ12月5日に委員会を開催し、これまでの活動の経緯と課題を確認しました。また、今後の指針となる、『議会デジタル化推進方針』『グランドデザイン』について協議を行い、次のとおり策定いたしました。
- 議会デジタル化推進方針の概要
    - 1 方針策定の趣旨
    - 2 議会デジタル化のこれまでの取組
    - 3 現状と課題
    - 4 基本姿勢
      - (1) 市議会のデジタルイノベーション・デジタルライゼーション
      - (2) 情報セキュリティ対策と議会棟インフラ整備
      - (3) 議員のICTリテラシーの向上とBPR(※)
      - (4) 市民等への議会情報提供
      - (5) SDGsに貢献したデジタル化
    - 5 推進強化期間
    - 6 市長部局との連携

## おわりに

本特別委員会は、方針の策定により、一定の成果を取めたと判断したことから、令和4年12月定例会をもって活動を終了することといたしました。

今後はこの方針を基に、時代に即した議会のデジタル化推進が進むことで、議員力の向上はもとより、市民に寄り添い、より開かれた市議会となる事を期待いたします。

※現在のルールや業務内容を抜本的に見直し、プロセスの視点で全面的に改善すること

## 行政視察

建設環境委員会では、令和4年10月5日、6日にかけて県外行政視察を行いました。

### ●徳島県勝浦郡上勝町 『ゼロ・ウェイストセンター』

上勝町では、物の無駄づかいをせず、生産段階から処分に困らない製品を作り、それを選んで使うことで、埋め立てや焼却ごみをなくしていくという「ゼロ・ウェイスト」の理念の下、徹底的な分別で使えるものを有効に再利用、リサイクルする方向に舵を切り、ゼロ・ウェイストセンターを設置しています。

町内ではごみの回収を行っておらず、町民自らがゼロ・ウェイストセンターにごみを持ち込み、45種類に分別しています。まだ使える不要品の頒布も行っており、町民以外でも無料で持ち帰ることができます。

### ●徳島県阿南市 『エコパーク阿南』

高性能の発電設備により、施設内で使用する電力量を全て賄うことのできる先進的なごみ処理施設であります。

また、バグフィルターによる二酸化など、高水準の排ガス対策を行っているほか、排水も設備の高度化により施設内で全量再利用できるため下水道放流を行わない完全排水クローズドシステムとなつていきます。

## 定例会議案審査

今期定例会では、事務手数料条例の一部改正、智光山公園の指定管理者の指定、一般会計補正予算、市道の廃止など、市長提出議案5件について当委員会でも審査を行いました。

## 所管事務調査

「家庭系ごみの減量とリサイクルについて」の所管事務調査を実施しました。担当部課からは、ごみの総排出量が令和3年度は平成元年度以降で最も少なかったことや、リサイクル率、再生利用率は近隣市と比較し高い水準ではあるが、近年はほとんど変動していないことなど、ごみ処理の現状についての報告がありました。

また、ごみ分別排出の徹底と再生利用率のさらなる向上や、プラスチック類の資源化、食品ロスの削減など、今後の課題について説明がありました。

ごみ減量施策の進捗状況や、今後の取り組みについての質疑がなされた後、「ごみ収集の有料化については、その他の方策により経費削減を図り、最終的な手段としてほしい。」などの意見が出されました。

## 7 方針の位置づけ

また、グランドデザインは5つの基本姿勢の具体的な項目を示したものです。議会デジタル化推進方針とグランドデザインは本会議における委員長報告により可決され、方針に沿って市議会全体でデジタル化を推進することとなりました。